2027年６月期　第１四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年11月13日

上場会社名　　日本システムバンク株式会社　　上場取引所　名
コード番号　　5530　　ＵＲＬ　https://www.syb.co.jp
代表者　　（役職名）代表取締役社長　　（氏名）野坂　信嘉
問合せ先責任者　（役職名）取締役管理本部長　　（氏名）安嶋　一　　ＴＥＬ　0776-30-1800

配当支払開始予定日　　－
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無　　：無

（百万円未満切捨て）

１．2027年６月期第１四半期の連結業績（2026年７月１日～2026年９月30日）

（１）連結経営成績（累計）　　（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年６月期第１四半期	2,066	2.1	180	11.4	178	13.6	102	△2.2
2026年６月期第１四半期	2,023	4.1	162	12.2	157	14.1	105	16.7

（注）包括利益　2027年６月期第１四半期　102百万円（△7.7%）　2026年６月期第１四半期　111百万円（37.3%）

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年６月期第１四半期	44.84	－
2026年６月期第１四半期	45.86	－

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年６月期第１四半期	7,067	2,722	38.5
2026年６月期	7,268	2,690	37.0

（参考）自己資本　2027年６月期第１四半期　2,722百万円　2026年６月期　2,690百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年６月期	－	12.00	－	31.00	43.00
2027年６月期	－				
2027年６月期（予想）		15.00	－	30.00	45.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無
2026年６月期期末配当の内訳　普通配当21.00円　記念配当10.00円（創業30周年記念配当）

３．2027年６月期の連結業績予想（2026年７月１日～2027年６月30日）

（%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第２四半期（累計）	4,099	2.0	284	△10.9	274	△10.7	210	△13.8	91.91
通期	8,211	1.5	480	△4.6	459	△4.7	326	7.6	142.46

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

（注）詳細は、添付資料Ｐ．８「２．四半期連結財務諸表及び主な注記（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　：無
② ①以外の会計方針の変更　：無
③ 会計上の見積りの変更　：無
④ 修正再表示　：無

（４）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年６月期１Ｑ	2,294,488株	2026年６月期	2,294,488株
② 期末自己株式数	2027年６月期１Ｑ	3,680株	2026年６月期	3,680株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2027年６月期１Ｑ	2,290,808株	2026年６月期１Ｑ	2,290,834株

※　添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 3
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．四半期連結財務諸表及び主な注記 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 8
（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用） …… 8
（セグメント情報等の注記） …… 8
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 9
（継続企業の前提に関する注記） …… 9
（四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記） …… 9

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第１四半期連結累計期間における我が国の経済は、雇用・所得環境の改善を背景に個人消費や設備投資に持ち直しの動きが見られるなど、緩やかな回復基調で推移しました。一方、物価上昇の継続や金融政策の動向に加え、中東情勢の緊迫化による原油価格の上昇、頻発する自然災害の影響などから、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社グループが属する駐車場業界におきましては、個人消費の持ち直しや外出需要の底堅さを背景として、駐車場の稼働は堅調に推移しました。

このような環境のもと、当社グループは新規駐車場の開設及び既存駐車場の料金の見直しにより売上の拡大を図るとともに、収益性の高い物件を厳選して直営駐車場の開設を進めました。特に直営駐車場においては、駐車スペースがフラットで駐車や乗り降りがしやすいフラップレス駐車場の推進や、料金精算時のトラブルを防ぐキャッシュレス決済への対応など、利用者が安心して利用できる駐車場づくりに努めました。

以上の結果、当第１四半期連結累計期間における売上高は2,066,151千円（前年同期比2.1%増）、営業利益は180,749千円（同11.4%増）、経常利益は178,978千円（同13.6%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は102,726千円（同2.2%減）となりました。

報告セグメントごとの経営成績を示すと、次のとおりであります。

①　コインパーキング事業

当社グループのコインパーキング事業は、主に、コインパーキングの運営ビジネスと駐車場機器の販売・保守ビジネスで構成されています。前者では、土地所有者から当社グループが土地を賃借し、当社グループ直営の駐車場・駐輪場として運営し、後者では、当社グループが駐車場運営事業者に駐車場機器を販売し、当社グループが駐車場システムの保守業務を受託しております。当第１四半期連結累計期間における直営及び管理受託している駐車場・駐輪場数及び車室数は以下のとおりであります。

（直営及び管理受託の運営駐車場・駐輪場数）

区分	当期首	増加	減少	当期末	増減
直営駐車場・駐輪場（件）	1,342	25	15	1,352	10
管理受託駐車場・駐輪場（件）	5,797	89	89	5,797	0

（車室数）

区分	当期首	増加	減少	当期末	増減
直営駐車場・駐輪場（車室）	23,336	419	224	23,531	195
管理受託駐車場・駐輪場（車室）	130,242	2,466	1,456	131,252	1,010

コインパーキング運営ビジネス（直営駐車場・駐輪場）につきましては、期間中を通じて堅調な稼働を維持し、当社グループが重点地域と位置付ける北海道、東北及び北陸を中心に新規開設も順調に進捗いたしました。北海道では帯広市の繁華街や札幌市中央区の駅周辺での新規開設、東北では仙台市内の人口増加エリアでの集中的な展開、北陸では郊外駅周辺での新規開設など、地域特性や社会動向に即した開設を進め、収益性及びシェアの拡大に努めました。その結果、直営駐車場・駐輪場の件数、車室数ともに当期首より純増となりました。既存の駐車場においては、キャッシュレス決済への対応やフラップレス化によって利便性の向上を図ると共に、物価上昇を踏まえた料金の見直しを実施し、収益性の維持・改善に取り組みました。

駐車場機器の販売・保守ビジネス（管理受託駐車場・駐輪場）につきましては、新規受託があった一方で、通信システムのみを管理受託している駐車場の解約があったことから、件数は当期首から増減なしとなりました。車室数につきましては、首都圏及び関西圏を中心に、商業施設や駅近接地での駐輪場の新規受託が好調に推移したことにより、当期首から純増となりました。

以上の結果、当第１四半期連結累計期間における外部顧客への売上高は2,036,010千円（前年同期比2.1%増）、セグメント利益は304,636千円（同4.3%増）となりました。

② プロパティマネジメント事業

当第１四半期連結累計期間につきましては、前連結会計年度において自社所有の賃貸用建物を売却したことにより、賃貸収入及び維持管理費用がともに減少しました。一方で福井県福井市に所在する管理受託物件において媒介手数料収入が増加した結果、外部顧客への売上高は26,521千円（前年同期比1.0%減）、セグメント利益は3,093千円（前年同期比51.6%増）となりました。

（２）財政状態に関する説明

（流動資産）

当第１四半期連結会計期間末における流動資産の残高は、2,432,236千円と前連結会計年度末と比べ210,643千円（8.0%）の減少となりました。その主な要因は、現金及び預金の減少280,567千円、売掛金の増加48,915千円及び仕掛品の増加10,175千円であります。

（固定資産）

当第１四半期連結会計期間末における固定資産の残高は、4,634,764千円と前連結会計年度末と比べ9,126千円（0.2%）の増加となりました。その主な要因は、有形固定資産の増加9,488千円、無形固定資産の増加3,860千円及び投資その他の資産の減少4,222千円であります。

有形固定資産につきましては、直営駐車場・駐輪場の新規開設に係る機械装置及び運搬具の増加23,156千円が主な要因であります。

無形固定資産につきましては、通信センターの移行及び新規構築によるその他に含まれるソフトウエアの増加3,927千円が主な要因であります。

投資その他の資産につきましては、生命保険契約の解約によるその他に含まれる長期前払費用の減少3,380千円が主な要因であります。

（流動負債）

当第１四半期連結会計期間末における流動負債の残高は、1,714,606千円と前連結会計年度末と比べ179,859千円（9.5%）の減少となりました。その主な要因は、１年内返済予定の長期借入金の減少83,578千円、未払法人税等の減少71,915千円、駐車場運営事業者より保守業務を受託している駐車場・駐輪場における精算機内の利用料金の回収等による預り金の増加24,833千円及び賞与引当金の減少50,752千円であります。

（固定負債）

当第１四半期連結会計期間末における固定負債の残高は、2,629,951千円と前連結会計年度末と比べ53,350千円（2.0%）の減少となりました。その主な要因は、借入れの返済が進んだことによる長期借入金の減少65,856千円及び直営駐車場・駐輪場の新規開設による資産除去債務の増加12,086千円であります。

（純資産）

当第１四半期連結会計期間末における純資産の残高は、2,722,443千円と前連結会計年度末と比べ31,693千円（1.2%）の増加となりました。その主な要因は、利益剰余金の増加31,711千円であります。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2027年６月期の業績予想につきましては、「サマリー情報　３．2027年６月期の連結業績予想」に記載のとおりであります。経営環境の動向を注視し、業績予想の修正が必要と判断した場合には速やかに開示いたします。

なお、業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しており、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

２．四半期連結財務諸表及び主な注記

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （2026年６月30日）	当第１四半期連結会計期間 （2026年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,790,037	1,509,469
売掛金	407,574	456,489
商品	44,100	48,648
仕掛品	15,633	25,809
貯蔵品	85,396	87,359
前払費用	283,432	284,866
その他	16,705	19,593
流動資産合計	2,642,880	2,432,236
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	697,543	689,561
機械装置及び運搬具（純額）	601,226	624,382
土地	2,784,134	2,786,554
リース資産（純額）	112	88
建設仮勘定	14,259	8,435
その他（純額）	128,316	126,057
有形固定資産合計	4,225,592	4,235,080
無形固定資産		
のれん	66	－
その他	81,436	85,363
無形固定資産合計	81,502	85,363
投資その他の資産		
投資有価証券	42,625	42,678
敷金及び保証金	128,690	129,185
繰延税金資産	90,608	90,616
その他	56,618	51,840
投資その他の資産合計	318,543	314,320
固定資産合計	4,625,638	4,634,764
資産合計	7,268,518	7,067,001

（単位：千円）

	前連結会計年度 （2026年６月30日）	当第１四半期連結会計期間 （2026年９月30日）
負債の部		
流動負債		
買掛金	335,157	331,423
１年内返済予定の長期借入金	637,324	553,746
リース債務	109	101
未払費用	74,993	71,799
未払法人税等	149,355	77,439
契約負債	67,229	60,195
預り金	342,661	367,494
賞与引当金	118,345	67,592
固定資産撤去費用引当金	34,500	24,500
その他	134,790	160,314
流動負債合計	1,894,466	1,714,606
固定負債		
長期借入金	1,959,757	1,893,901
リース債務	18	－
資産除去債務	630,220	642,307
長期預り敷金保証金	77,975	78,414
繰延税金負債	11,492	11,492
その他	3,838	3,836
固定負債合計	2,683,302	2,629,951
負債合計	4,577,768	4,344,557
純資産の部		
株主資本		
資本金	585,517	585,517
資本剰余金	649,685	649,685
利益剰余金	1,437,097	1,468,808
自己株式	△2,354	△2,354
株主資本合計	2,669,945	2,701,656
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	20,804	20,786
その他の包括利益累計額合計	20,804	20,786
純資産合計	2,690,749	2,722,443
負債純資産合計	7,268,518	7,067,001

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

（四半期連結損益計算書）

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　2025年７月１日 至　2025年９月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　2026年７月１日 至　2026年９月30日）
売上高	2,023,212	2,066,151
売上原価	1,438,917	1,464,241
売上総利益	584,295	601,910
販売費及び一般管理費	421,974	421,160
営業利益	162,320	180,749
営業外収益		
受取利息	879	2,053
受取配当金	46	57
保険解約返戻金	－	2,918
その他	462	1,785
営業外収益合計	1,388	6,815
営業外費用		
支払利息	6,101	8,586
営業外費用合計	6,101	8,586
経常利益	157,607	178,978
特別利益		
固定資産売却益	7,525	－
特別利益合計	7,525	－
特別損失		
固定資産除却損	3,579	6,040
特別損失合計	3,579	6,040
税金等調整前四半期純利益	161,552	172,937
法人税等	56,503	70,211
四半期純利益	105,049	102,726
親会社株主に帰属する四半期純利益	105,049	102,726

（四半期連結包括利益計算書）

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　2025年７月１日 至　2025年９月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　2026年７月１日 至　2026年９月30日）
四半期純利益	105,049	102,726
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	6,246	△17
その他の包括利益合計	6,246	△17
四半期包括利益	111,295	102,708
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	111,295	102,708

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

当社の四半期連結財務諸表は、株式会社名古屋証券取引所の四半期財務諸表等の作成基準第４条第１項及び期中連結財務諸表に係る我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準（ただし、四半期財務諸表等の作成基準第４条第２項に定める記載の省略が適用されている。）に準拠して作成しております。

（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

（税金費用の計算）

税金費用については、当第１四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（セグメント情報等の注記）

【セグメント情報】

Ⅰ　前第１四半期連結累計期間（自　2025年７月１日　至　2025年９月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

（単位：千円）

	報告セグメント			その他（注）１	合計	調整額（注）２	四半期連結損益計算書計上額（注）３
	コインパーキング事業	プロパティマネジメント事業	計				
売上高							
一時点で移転される財又はサービス	1,170,385	136	1,170,521	3,218	1,173,740	－	1,173,740
一定期間にわたり移転される財又はサービス	794,166	－	794,166	－	794,166	－	794,166
顧客との契約から生じる収益	1,964,551	136	1,964,687	3,218	1,967,906	－	1,967,906
その他の収益　（注）４	28,639	26,666	55,306	－	55,306	－	55,306
外部顧客への売上高	1,993,191	26,803	2,019,994	3,218	2,023,212	－	2,023,212
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	66	66	－	66	△66	－
計	1,993,191	26,869	2,020,060	3,218	2,023,278	△66	2,023,212
セグメント利益又は損失（△）	292,047	2,040	294,087	△6,883	287,203	△124,882	162,320

（注）１．「その他」の区分は、報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、工芸品販売事業、ドローン事業等を含んでおります。

２．調整額の内容は以下のとおりであります。

セグメント利益又は損失（△）の調整額△124,882千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△125,482千円、その他の調整額600千円が含まれております。

全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

その他の調整額は、報告セグメントに帰属しない当社に対する経営指導料支払額の消去であります。

３．セグメント利益又は損失（△）は、四半期連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

４．「その他の収益」は、リース取引に関する会計基準に基づく収益であります。

Ⅱ　当第１四半期連結累計期間（自　2026年７月１日　至　2026年９月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

（単位：千円）

	報告セグメント			その他（注）１	合計	調整額（注）２	四半期連結損益計算書計上額（注）３
	コインパーキング事業	プロパティマネジメント事業	計				
売上高							
一時点で移転される財又はサービス	1,255,255	147	1,255,402	3,618	1,259,020	－	1,259,020
一定期間にわたり移転される財又はサービス	753,298	－	753,298	－	753,298	－	753,298
顧客との契約から生じる収益	2,008,554	147	2,008,701	3,618	2,012,319	－	2,012,319
その他の収益　（注）４	27,456	26,374	53,831	－	53,831	－	53,831
外部顧客への売上高	2,036,010	26,521	2,062,532	3,618	2,066,151	－	2,066,151
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	66	66	－	66	△66	－
計	2,036,010	26,587	2,062,598	3,618	2,066,217	△66	2,066,151
セグメント利益又は損失（△）	304,636	3,093	307,730	△6,842	300,888	△120,138	180,749

（注）１．「その他」の区分は、報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、工芸品販売事業、ドローン事業等を含んでおります。

２．調整額の内容は以下のとおりであります。

セグメント利益又は損失（△）の調整額△120,138千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△120,738千円、その他の調整額600千円が含まれております。

全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

その他の調整額は、報告セグメントに帰属しない当社に対する経営指導料支払額の消去であります。

３．セグメント利益又は損失（△）は、四半期連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

４．「その他の収益」は、リース取引に関する会計基準に基づく収益であります。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記）

当第１四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第１四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第１四半期連結累計期間（自　2025年７月１日　至　2025年９月30日）	当第１四半期連結累計期間（自　2026年７月１日　至　2026年９月30日）
減価償却費	99,990千円	106,657千円
のれんの償却額	199	66